

ミズベリング構想 アイデア募集結果について

○募集内容

笛吹市ミズベリング構想（水辺を活用して地域振興を図ろうとする取り組みであり、笛吹市の玄関口である石和・春日居温泉の魅力を高め、活性化することにより笛吹市全体の産業振興を図ろうとするものです。）について、多くの市民の皆様のご意見を踏まえて検討を進めていきたいと考え、アイデアを募集した。

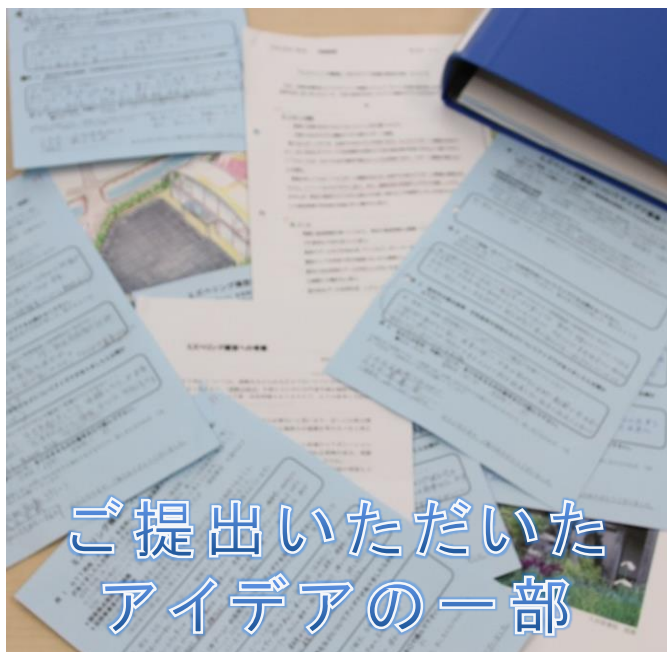
○募集期間、募集方法

平成27年4月6日～5月15日の期間、アイデア募集用紙をホームページに掲載するとともに全戸配布し、持参・郵送・FAX・Eメールにてご提出いただいた。



○提出者数 **101**

問1 NTT用地（Aゾーン）を活用した誘客拠点施設としてふさわしいテーマ（施設）に関するもの	問2 NTT用地（Bゾーン）の活用方法に関するもの	問3 笛吹市の観光振興・石和温泉の活性化などに関するもの
68	70	78



ご提出いただいた
アイデアの一部

短期間の募集にもかかわらず、多くの皆様にご提出いただき、心より感謝申し上げます。

ご提出いただいたアイデアについては、そのすべてに目を通させていただき、今後の事業推進にあたっての参考にさせていただきます。

問1 NTT用地(Aゾーン)を活用した誘客拠点施設としてふさわしいテーマ(施設)について

－ 歴史・文化関係 －

- ・武将や民の生活や時代を紹介する博物館を誘致(忍者体験等も)
- ・笛吹市観光歴史文化館(石和、春日居温泉の歴史等を写真、動画等で紹介。その他に芸術、スポーツにおいて市にゆかりの人物等も紹介)
- ・フィギュア、CGIによる武田信玄を中心とした戦国時代の有名な合戦の展示、再現ミュージアム
- ・芸妓文化継承施設(実演、稽古場)及び薪能舞台等、地域の文化・芸能及び体験型施設

－ 商業関係 －

- ・山梨県製品及び農産物のアウトレット店
- ・食べ物博物館 ・地場産業カフェ
- ・宿に着いたあとに楽しめる立ち寄れる場所(〇〇通り、横丁)
- ・素晴らしい自然のテーマパーク(清流と花とフルーツをテーマに)
- ・フルーツ館 ・大型免税店
- ・甲州ワイン街道石和宿とでも呼ぶ楽しい街をつくりワインミュージアムを建設

－ 自然・環境関係 －

- ・熱帯植物園 ・各種自然エネルギーの展示運営

－ 娯楽関係 －

- ・カジノ(IR:カジノを含む統合型リゾート)
- ・『キッザニア笛吹』を誘致(笛吹ならではの農業やワイン醸造、旅館業をメニューに取り入れて)
- ・スパリゾートハワイアンズのような市民も楽しめて、観光客も楽しめる施設

－ 健康関係 －

- ・ウォーキング(ランニング)コース、足湯、市営プール
- ・周辺の温泉病院と提携してリハビリ等の健康目的での使用もできる温泉プール

－ 芸術・美術関係 －

- ・大規模なコンサートホール ・美術館

－ スポーツ関係 －

- ・室内スポーツ用体育館
- ・人工芝を敷いた天候に左右されない屋内施設

－ その他 －

- ・自然エネルギーを有効活用した県内随一の防災拠点
- ・桃の花でデザインしたホールに大きな桃の花を飾り、年間を通して桃源郷をアピールできる温泉施設
- ・アスレチック施設

問2 NTT用地(Bゾーン)の活用方法について

- ・朝市、軽トラ市(マルシェ) ・親子で楽しめる遊園地 ・クラシックカーイベント
- ・石和夜市(参考、台湾の夜市) ・花の水辺公園(水中生物と遊べるエリアや年間楽しめる花木の植栽を)
- ・笛吹市内観光ツアーの拠点施設(市内のあらゆる観光の発着点) ・疎水を流し、小水力発電を設置
- ・笛吹市を縮小した地形の公園づくり(散策コース、サイクリングコース) ・グランドゴルフ場整備
- ・笛吹「ワインづくり体験」等、体験販売施設 ・日本らしい、錦鯉見学、日本庭園等のおもてなしエリア

問3 笛吹市の観光振興・石和温泉の活性化などについて

- ・花々の美的活用法、馬車での観光 ・各ホテル、旅館の温泉施設を一定料金で楽しめるようにする
- ・石和温泉街で蛍が舞う環境作り ・水辺をきれいにする取り組みを ・大蔵経寺山の活用
- ・近津用水浴いを歴史と結びつけた宝飾品、特産品等の店舗、体験施設を誘致
- ・国内市場が縮小していく中、海外市場に目を向け、外国語対応できる人材育成 ・遊休農地を使った農業体験
- ・中高年が興味を示す観光物産拠点を早急に作り、県内の観光地に行く為の宿泊拠点を目指す
- ・若い世代(中高生)からのアイデア募集 ・市所有の絵画等々、隠れた資源の活用
- ・地元の食材を使った食の提案や周辺病院、宿泊施設と連携した保養型人間ドッグの開催
- ・富士山を目当てに来る観光客の宿泊先として選んでもらえる観光資源開発

※皆様からご提出いただいたアイデアの一部を紹介させていただきました。なお、紹介するにあたり、皆様のアイデアを一部編集させていただいております。そのため、アイデアの趣旨が上手く表現できていない場合もあるかとは思いますが、何卒ご容赦くださいますようお願い申し上げます。

ミズベリング構想について市民の皆様の声（アイデア）をお聞かせ下さい！

日頃より本市の行政運営に対し、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

笛吹川ミズベリング構想は水辺を活用して地域振興を図ろうとする取り組みであり、笛吹市の玄関口である石和・春日居温泉の魅力を高め、活性化することにより笛吹市全体の産業振興を図ろうとするものです。

この構想は、単独の大きな施設（箱物）を作ろうとするものではなく、市財政の後年度負担をなるべく少なくするために、有利な国の補助制度や合併特例債などを利用しながら、いくつかの事業を効果的に組み合わせたものです。

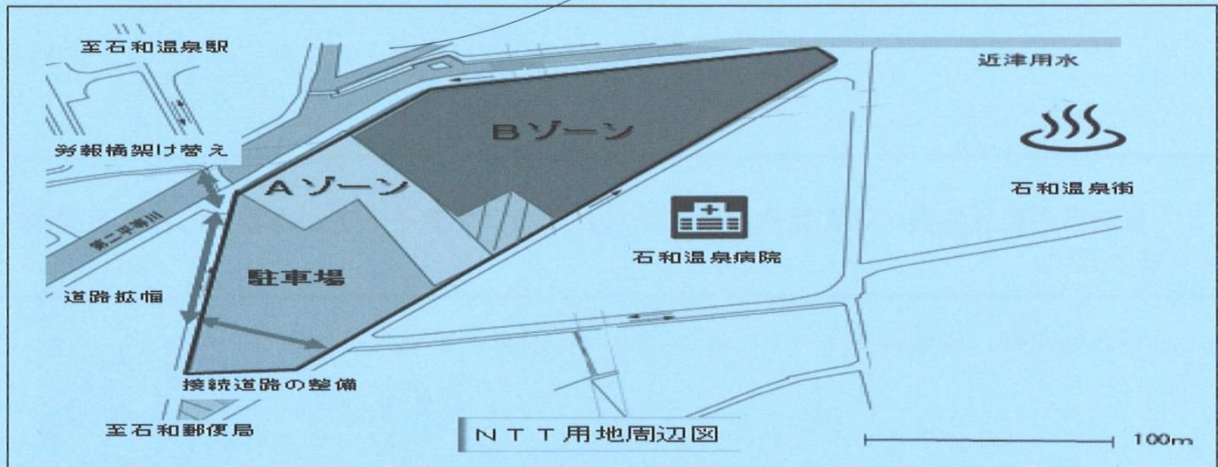
例えば、笛吹川への階段堤防の設置、労報橋の架け替えと道路拡幅、NTT用地の活用（25,000㎡）、鶴の見学・飼育センターの設置、温泉街の活性化事業などが考えられます。

これらの事業の中でも NTT 用地の活用策は特に重要な課題であり、石和温泉を訪れる観光客はもとより市民の皆様も楽しめるように整備する必要があると考えています。

現時点では、駐車場、Aゾーン（誘客拠点施設、直売所など）、Bゾーン（イベントスペース、公園など）としての活用を基本としていますが、具体的な施設整備については、色々なアイデアを検討しながら進めて参りたいと考えています。（下図参照）

この構想は、5年後、10年後の将来を見据えた成長戦略であり、笛吹市発展の起爆剤となるものであると考えています。それぞれの事業の推進に当たっては、多くのご意見を伺い参考にさせていただきたいと考えておりますので、市民の皆様の声（アイデア）をお聞かせください。

*この周辺図を参考に裏面にご記入いただきご提出をお願いいたします



締め切り日：平成 27 年 5 月 15 日（金）

提出方法：
 ・市役所本館 2 階経営企画課及び各支所窓口への提出
 ・FAX による提出（055-262-4115 笛吹市役所 経営企画課宛）
 ・ホームページから E メールでの提出

お問合せ先
 笛吹市役所 経営政策部 経営企画課
 政策推進担当
 電話 055 (262) 4111 (内線 214)
 FAX 055 (262) 4115
 Eメール seisaku@city.fuefuki.lg.jp

ミズベリング構想についてアイデア募集！

問 1 NTT用地（Aゾーン）を活用した誘客拠点施設としてふさわしいテーマ（施設）がありましたらお聞かせください。

NTT 用地（Aゾーン）には誘客拠点施設と直売所（農産物、ワイン、キャラクター等）などの設置を検討しています。このうち誘客拠点施設は、新しい石和温泉の魅力として全国へ向けてアピールできる施設を民間から誘致したいと考えています。

* 誘客拠点施設想定規模 : 延床面積 1500㎡～2000㎡ : 建設費用 8億円以下

* 民間事業者の誘致条件

- ①市が建設し、民間事業者が運営管理する。
- ②収益は応分に配分し、建設費用及び運営費の回収が見込まれる施設であること。
- ③石和・春日居温泉の宿泊客が大幅に増え、経済波及効果が見込まれること。
(宿泊客が年間20万人増えると経済波及効果は年間30億円と試算されています)

例：歴史・文化・芸術・スポーツ・健康などテーマは自由です。

問 2 NTT用地（Bゾーン）の活用方法についてアイデアをお聞かせください。

NTT 用地（Bゾーン）は広さが約1万㎡あり、観光客や市民が楽しみ、憩えるような活用方法を検討しています。

例：公園・芝生グラウンド・イベント広場・マルシェ・商業施設（具体的に）など・・・

問 3 笛吹市の観光振興・石和温泉の活性化などについてアイデアがありましたらお聞かせ下さい。

例：農業との連携、周遊観光ルート、インバウンド観光、各種イベントなど・・・

問 4 あなたの性別・年齢について、あてはまるものの番号を○で囲んで下さい。

■性別（年齢） : ①男性（ 才） ②女性（ 才）

*無記名で結構ですが、ご提案に対しお問い合わせをする場合もありますので、差し支えなければ、ご住所・お名前・ご連絡先のご記入をお願いいたします。

ご住所 _____

お名前 _____

ご連絡先 _____

以上となります、ご協力ありがとうございました。

※ご応募いただいたアイデアを紹介するにあたり、アイデアの原文を一部編集(要約等)させていただいております。そのため、アイデアの趣旨を上手く表現できていない場合もあるかと思いますが、何卒ご容赦くださいますようお願い申し上げます。

問 1 NTT用地(Aゾーン)を活用した誘客拠点施設としてふさわしいテーマ(施設)がありましたらお聞かせください。

整理番号	内容	テーマ(分類)
	<ul style="list-style-type: none"> ・大きなくりとしてのテーマをひとつ決めて、それを軸にいくつもの体験型テーマ館を一つの建物の中に並立させる。 ・歴史: 武田信玄を中心とした展示、15分程度の時代物ミニシアター上演。時代劇のことなら何でも分かる全国唯一の展示等、マニアの聖域化を見据えて内容決定。 ・粋な世界: 石和の歴史と切っても切れない石和芸妓さんの厳しくも美しい稽古実演、舞台披露。当日宿泊客に対して、料金を明瞭、リーズナブルにした上で、お座敷受付を行なう。宿泊している男性グループ、外国人(異文化に接する事への興味)に気軽に呼んでもらえるシステムを作る。女性客に対しても好感を得られるような女性ならではの『芸』を誇りの一つとして改めて位置付ける。 	歴史
1	<ul style="list-style-type: none"> ・古き良き時代: シルバー世代をターゲットの中心に見据えて、昔懐かしい映画のみを上映するレトロ調の映画館をつくり、運営は地元映画館運営業者に任せる。映画鑑賞を入れたツアーの企画募集により、石和が「古き良き時代」に戻れる場所としての地位を築く。また、館内はぐるりと一周できる昭和30~40年代の街並みを再現し、笛吹市産食材による薬膳料理店をつくり、ツアーの昼食場所として活用するなど、健康増進も柱の一つとし、首都圏へアピールしていく。さらに、ホテル・旅館もこれに呼応する形で、薬膳料理の提供できる宿として、温泉と薬膳料理で若返りを共通テーマの一つとしていく。 ・観光客も地元の人もよほどの名所でない限り、行くたびに違うものに会えるという事がないとリピーターにはなってくれないので、常に内容は更新し、発信し続けられるものが良いと思います。 	歴史
2	<ul style="list-style-type: none"> ・山梨県製の製品及び農産物のアウトレットストアを併設する。 	商業
3	<ul style="list-style-type: none"> ・山梨峡東の歴史をパネルで紹介。観光宿泊交通紹介センター。(災害時に避難するスペース有) 	歴史
4	<ul style="list-style-type: none"> ・カジノとキャバレー。西洋ではカジノは高級な社交場です。(リニアが通れば、東京から燕尾服とドレスの紳士淑女が来る。) 	娯楽
5	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客が食いつくのは、この土地ならではの芸能・文化・食べ物を提供するブース、催し。 	文化・商業
6	<ul style="list-style-type: none"> ・特産品などを売り込む。地ビールから日本酒等の物産館。 ・昔ながらの生活文化に体験を通じて、触れることができる。(田園プラザ川場(群馬)のような施設など) ・石和の自然の恵みを生かしたレストラン(食事処) 	商業・文化
7	<ul style="list-style-type: none"> ・優れた果樹があるので、本格的な直売所を整備 	商業
10	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの業界の学会誘致、芸能関係(地域の各種趣味の会)、ミニコンサート、講演会等が開催できる客席500人規模の集会場 	その他
11	<ul style="list-style-type: none"> ・ラグビー、サッカー兼用グラウンド 	スポーツ
12	<ul style="list-style-type: none"> ・笛吹市、山梨県内の観光物産お土産等を販売するブース ・市民、観光客問わず自由に出入り出来る雰囲気での休憩できるスペース ・足湯広場は設置しない(他の足湯広場と競合になるので) 	商業
14	<ul style="list-style-type: none"> ・室内スポーツ用体育館(御坂の多機能アリーナは反対でしたが、今回は立地が良いため要再検討) 	スポーツ
15	<ul style="list-style-type: none"> ・農産物直売所、ワイン、スーパー銭湯、格安ホテル、食事処(パン、吉田のうどん) 	商業・温泉
16	<ul style="list-style-type: none"> ・何かに特化した資料館 ・桃、ぶどうを中心としたメニューによる飲食提供、購買のできる施設。(ここでなければ、というもの) ・昔ながらの温泉街を再現して射的・輪投げ等が出来る施設。 	商業・娯楽
17	<ul style="list-style-type: none"> ・高速のサービスエリアのような展開。直売所や地元で生産された商品の販売ブースやグルメコーナーの整備。 ・老若男女が集えるゆとりのある(自然)リラックスゾーン等 	商業・自然
18	<ul style="list-style-type: none"> ・物産直売所、ご当地食べ物の提供(カフェスペース、フルーツレストラン、ジェラート等)。 ・案内所、ガイドの育成 ・建物は小京都風に 	商業・情報提供
19	<ul style="list-style-type: none"> ・ショッピングモール(市内のぶどう、もも、ワイン生産者が持ち込み直販できるスペースを設ける) ・地下にワインセラー(試飲して、お土産に買ってもらう。) ・中国人観光客をターゲットに電化製品を置いてもいいかも。 	商業
20	<ul style="list-style-type: none"> ・3.11の大災害を期に様々な面で防災に係る気運が増している。「水辺」で忘れてはならないことは、1907年(明治40年)8月に発生した明治40年の大水害の経験です。ミスベリグ構想の元となる現在の石和町を中心とした周辺地域は、その災害により、100年前とは全く異なった姿となっている。2017年には110周年を迎えることも考え、そのような災害があったことを後世に伝えていくことは防災の上でもとても重要なことだと考えます。笛吹川と共生し発展してきた笛吹市です。防災上の観点からの歴史を語る・学べる展示コーナー等を作ったらいかがでしょうか 	歴史
23	<ul style="list-style-type: none"> ・若い世代に県外移住者を増やすことも視野に入れて、たとえば、温泉と健康をテーマにした大学の誘致。温泉地に学びの場、若者の雇用を作り、定住してもらう。 	その他

問 1 NTT用地(Aゾーン)を活用した誘客拠点施設としてふさわしいテーマ(施設)がありましたらお聞かせください。

整理番号	内容	テーマ(分類)
25	・東京オリンピックが決まったことで、アリーナでなく、大きな体育館が欲しいと思います。河口湖の方は、オリンピックを前提に動き出しています。スポーツに携わるものとして、大きな大会ができる施設が欲しいと思います。	スポーツ
27	・道の駅のような農産物直売所と食べるもの、休憩できる処、案内所・スタッフ育成・文化イベント	商業・情報提供・文化
28	・素晴らしい自然のテーマパーク(清流と花とフルーツをテーマに眺める、体験する、味わう、さらにそこから御坂一宮春日居等の地域へ) ・音楽ホール(洋楽、和楽等の発表鑑賞、ここをホームとする管弦楽団等の創設、ふえふき音楽祭の創設) ・温泉を活用した健康増進施設 ・多目的ホール(各種大会、講演会等)	商業・芸術・健康
29	・ABゾーンを一体的に開発。子供が遊べる施設(リニアのミニカーなど)	娯楽
31	・映画館、ベビー用品を扱うお店、直売所(野菜やワイン)、イオンモールの小さい感じの複合施設。直売所にはオープンカフェもあって、地産地消の促進。	商業
32	・農産物、ワイン、キャラクター等 ・農繁期以外は随時B級グルメ等イベント ・他県の物産展開催、(北海道物産展、九州物産展など)	商業
34	・若手芸人の劇場をつくる(若手の活躍する場を提供しリピーターをつくる。ファンとの交流) 『キッサニア笛吹』を誘致(笛吹ならではのものとして、農業やワイン醸造、旅館業など仕事のメニューに取り入れて提案できたらどうか) ・室内石和温泉プール(全天候対応型のもの、ハワイアンズのようなもの)	娯楽
37	・建物施設はトイレ、売店、軽食堂程度で十分。水と木と草花をして子どもの遊び場があれば十分。	商業
38	・本格的なコンサートホール ・熱帯植物園(熱源は温泉。ガラス張り巨大ドームで熱帯亜熱帯植物展示と国産マンゴー、メロンなどをつくり販売)	芸術・自然・商業
44	・A、Bゾーンに幅約20メートルの河川を建設し、徒歩鞆の実演、河岸には喫茶、土産品店、芸妓文化継承施設(実演、稽古場)及び新能舞台の建設など地域の文化・芸能及び体験型施設を配置	文化・商業・芸術
45	・笛吹市の特産品(桃ぶどう)を活用した製品づくりを体験できる施設。製品は土産として、持ち帰ってもらう。	商業
46	・観葉植物園 ・水族館(海水) ・食べ物博物館(ラーメン、アイス、餃子) ・飲み屋 ・温泉プール(50メートル屋内プール、レジャープール、湯ネットサンのような) ・キャラクターのテーマパーク(キティー、フッキー、ほっぺちゃん、ご当地ゆるキャラ) ・NTT跡地から大蔵経寺展望台へのロープウェイ ・ほめてくれる施設	自然・商業・娯楽
47	・県内外の著名人をゲストに呼んで、子供から大人、高齢者が集まるイベントがあるとよい。(施設)	その他
50	・石窯のあるパン屋さん。(目玉となる商品をつくり、焼き立てパンを売り出す。)	商業
52	・笛吹市各地区(旧8町村)の特産品等をPRするアンテナショップ的役割を持つ施設を提案します。 ・地区内の歴史文化等の見どころをスマホ等で読み出せて、行く事が出来るような情報システムづくり、さらに移住希望者への空き家情報提供ができれば良いと考えます。 ・石和温泉には「へそ」がない温泉場です。宿に着いても屋外で楽しめるものがありません。ミズベリング構想のAゾーン内に〇〇通りや〇〇横丁を作り、色々な商店が出店して、大人や子供が立ち寄れる場所づくりを提案します。	商業・情報提供
54	・観光客、地元の人にもゆっくり歩いて楽しめる通り「ぶらり横丁」「小路巡り」	商業
55	・テーマは、駅 → 『街の駅』。地域と観光客の繋がる場、地方などでバイパス道路には道の駅がありますが、そのような地場産業が集まる場(直売所や体験コーナー)として、『笛吹市・石和温泉街の駅』のような施設がいいと思います。直売所や体験コーナーだけでなく、地域の食材を活かしたレストランなどの飲食店が誘致できればいいと思います。観光客にまた来たいと思ってもらえるような施設があるといいと思います。	商業
57	・農作物を売る店舗 ・地域の神社仏閣などの写真等を展示する施設 ・神楽などの舞台	商業・歴史・芸術
58	・情操豊かな市になる事を第一に取り組むことが必要ではないかと思います。(美術館)	美術

問 1 NTT用地(Aゾーン)を活用した誘客拠点施設としてふさわしいテーマ(施設)がありましたらお聞かせください。

整理番号	内容	テーマ(分類)
60	・釣り博物館—内水面をメインとする(世界中の釣り具展示、釣り映像、疑似体験、実践コーナー、魚のカービング作り、淡水魚展示)—イベント開催(フライ、ルアーフィッシング競技会、毛バリ作り、釣竿づくり、釣り魚籠・タモ作り体験) ・フルーツ館—果物直売所、試食、フレッシュジュース、ソフトクリーム、ジャム作り体験、冬季限定で田舎味噌作りコーナー ・健康食堂街—減塩食堂、アスリート食堂	娯楽・商業
62	・武田信虎の居館が石和にあったことから、その時代(武将や民)の生活や時代を紹介する博物館を誘致する。ただし、子供連れの家族を考慮し、R指定ゾーン(合戦シーン)等を設けるなど、子供に配慮した展示を考えた方が良いと思う。また、武田信玄においては、「透破」「歩き巫女」等の紹介などもあり、忍者等の紹介や体験ができる施設の併設することも考えてはどうか。	歴史
64	・京都の舞妓体験のように、芸者さんが稽古している所を見学したり、観光客に着物の着付け体験、会社の研修にも使える礼作法教室などの体験施設	文化
65	・提案するモデル施設のコンセプトは、AゾーンとBゾーンの連携、一体化です。通年で人を呼べる施設・展示場 → 宿泊客の増加 → モデル施設での雇用創出 → 地域の活性化。この流れが、この提案の趣旨になります。この趣旨を実現するには、娯楽だけではない『知の体験』を伴う有益な通年展示が行える話題性のある施設が必要です。 (センターの環境関係の内容) ・第2平等川の水力で発電する『小水力発電』のモデル展示 ・石和温泉の温泉熱を利用した『温泉熱温度差発電』のモデル展示 ・建設時からの対応による『地中熱利用』のモデル展示(全館地中熱エアコン対応) ・木質バイオマスで発電する『バイオマス発電』のモデル展示(山梨市との連携) ・水素ステーションとして燃料電池自動車への供給モデル展示 ・電気自動車に充電供給するモデル展示 ・センターの屋上に太陽パネルを設置して、売電ではなく蓄電して電力を賄う等々。小水力・温泉熱温度差発電・地中熱エアコン・木質バイオマス発電・太陽光と蓄電池などの装置専門メーカーに各施設の展示・運営を委託する事業モデルとする。Aゾーンのセンターに危機管理対応の防災モデルを施工する理由は、Aゾーンの総合防災の連携施設を緊急時にBゾーンに展開するためです。AゾーンのセンターとBゾーンの連携は、緊急時のコンセプトです。	環境・その他
66	・笛吹市観光歴史文化館: 仮称「フォーシーズンズ」 観光歴史文化ゾーン 石和温泉・春日居温泉の歴史文化を写真・動画・文章で紹介する。観光施設・観光案内や市にゆかりのある人物・物品などの紹介(写真必要・写真は公募する) 芸術・スポーツゾーン 芸術・スポーツにおいて、市にゆかりのある人物・物産の紹介(写真が必要) 健康・やすらぎゾーン 観光客や市民の健康・癒しスペースを確保する。例えば、無料の足湯、無料のマッサージ器具等々、すべて弱者に対応できることが重要。	歴史・文化・芸術・健康
68	・大型免税店(家電からお菓子まで)の設置。山梨で全て買える事がアピールできれば、世界遺産を見て、石和温泉に泊まって、帰りに爆買いしてもらおう。そのために、大型観光バス常時20台以上の駐車スペースが必要と考えます。	商業
69	石和というと「温泉」「ワイン」「ジャズ」「バラの花」「明治40年43年災害」「笛吹川」「笛吹童子」小説「大菩薩峠」「笛吹川」などが思い浮かぶため、次のようなものを提案します。 ・朝湯+朝酒の楽しめる施設 パースタイルをとり大スクリーンでスポーツ、アニメ、ジャズをワインや自ビール片手に楽しめる施設 ・ジャズ演奏のためのスタジオライブ可能な貸しスタジオ ・明治の大災害のアニメ化及び笛吹童子の現代版や「大菩薩峠(未完のため特に印象に残る部分選択)」をアニメで作成し、大スクリーンで放映	商業
70	「地場産業カフェ」テーマは「癒し」、、、「安らぎ」と「くつろぎ」を提供できる場を整える ・テラスカフェ風の、木造伝統工法で和モダンな建物(建設にあたっては壁塗りなど、市民参加でつくってもよいのでは) ・生演奏なども鑑賞できるスペースとしての落ち着いたカフェ空間 ・太陽光パネル以外の、自然エネルギーを活用した冷暖房機能を持たせる(薪やペレット、自然風など) ・地域の生産物を使ったカフェメニュー	商業
71	・戦国ミュージアムの建設 フィギュア、CGによる武田信玄を中心とした戦国時代の有名な合戦を展示、再現する。ネットを活用し、全国の戦国資料館、ミュージアムを参考に	歴史
72	・石和温泉は「あおぞら温泉」が全国的に広めてくれたように思います。その原点に立ち、アクアプール、ウォータープール等、年代にかかわらず楽しめる施設。	娯楽
74	・檜山節考で有名な深沢七郎の文学記念館をつくるべきだと思います。	その他
76	・健康	健康

問 1 NTT用地(Aゾーン)を活用した誘客拠点施設としてふさわしいテーマ(施設)がありましたらお聞かせください。

整理番号	内容	テーマ(分類)
77	・県内随一の防災拠点。(駐車場、電源設備を兼ねた防災地下、自然エネルギーの有効活用、照明は全てLED、ヘリポート設置、駐車場には太陽光システム) ・飲める温泉、足湯、手湯を楽しめる ・グルメフェス的な一律料金で自慢できる厳選した郷土料理が味わえるフードコート、ここでしか買えないお土産、ワインフルーツの全国発送コーナー	その他・温泉・商業
79	・体験型テーマパーク(リアルゲームパーク、ある場所にユーザが実際に集まり、その場所で何かしらのアクティビティを行う商業的なイベントやゲーム)を「リアルゲーム」と定義 Aゾーンの施設に迷宮企画用施設を設置。施設は、企画に応じて変化対応できるようオープンスペースを中心としたものとする。 石和温泉や笛吹市内をフィールドとしたリアル脱出ゲームを年間通じて企画(期間更新)する。 企画の設定、運営(営業)は、クリエイティブ企業が行う。	娯楽
80	・集客施設ドーム型「温泉の駅」(1階:オープンスペースとして、テナント市場を設置。果物、野菜、ワイン、ジュエリー等々。2階:観光サポートゾーンとして、石和芸妓練場、円形回転式演技場、観覧席は中央を囲む型式、ドーム外側には笛吹市のまつりと称して、お幸さんの衣装、華みこし、鶺鴒衣装等の展示)	商業・文化
81	・日本の文化と歴史を世界へと発信する事の出来る戦国時代をテーマとした体験型テーマパーク施設。キッザニアのように日本全国から有数企業に入ってもらい、運営管理を行なう。「イクサニア」 戦国武将のみでなく、甲斐国の戦国時代にあった食、農業、建築、商業等にもスポットをあてて現代企業との共通化を図る。	歴史
83	・歴史、文化(サブカル含む)のテーマで作るというコンセプトのもと、石和温泉駅からAゾーンまで徹底的にやるべきだと思う。ディズニーランドのすごさは、舞浜駅に着くまで電車の中で情報を流し、駅からパークまでの間でも小ネタを散りばめている。駅からAゾーンの間でも、戦国をテーマにするなら、騎馬で移動するなり、色々とするべき。	歴史・文化
84	・温泉を活用したスポーツ、健康増進施設(スポーツジムと温泉プール併用) ・ペットとともに観光客を集客する温泉付き動物リハビリ施設	スポーツ・その他
85	・花と緑をテーマに	自然
88	・ウォーキングコース、ランニングコース、足湯、市営プール ・ヨガ、気功などのスクール ・落ち着いたカフェ	健康・商業
89	・シニアのテーマパーク、ときめきわくわく。シニアのためのディズニーランド、棠鴨ではなく、おしゃれな施設。(衣食住、カルチャー)	娯楽・商業・文化
90	・一年を通して楽しめる温水プールが良いです。ハワイアンズとまでは行かなくてもそれに近い施設。温泉も併設してほしい。	娯楽
91	・果物やワイン等は楽しめるとは思いますが、その他は特に何も無い山梨県。スパリゾートハワイアンズのような市民も楽しめて、観光客も楽しめる施設が欲しいです。	娯楽
93	・山紫水明	自然
94	・娯楽施設といえば、子供を対象とした施設がありますが、老人を対象としたものはないのでは。ここに行けば、安らぐ、日本人として歴史歩みを知ること(仏教や神道)。楽しめる(ゲーム、芝居などを見る)。癒される(マッサージなど)。一日いて飽きない施設。	歴史・娯楽・健康
95	・武田信玄戦国時代村。 ・日帰り温泉施設(信玄の隠し湯) ・温泉や直売所は全国どこにでもある。それだけでは、リピーターにならない。歴史好きな人(歴女など)の聖地になるよう、徹底的にディテールにこだわる。温泉に入るだけでなく外にも出してもらえるように衣装の貸出等、戦国時代を体験する。	歴史
97	・甲州市から笛吹市、北杜市までワイナリーは多数ある。今のところ、これをすべて網羅したものはない。NTT用地に甲州ワイン街道石和宿とも呼ぶ楽しい人工の街をつくりワインミュージアムをつくらうだろうか。(ワイナリー風の建物で歴史やつくり方が学べ、全県下のワインが購入できれば、観光客のみならず、地元の人達にも利用され、年間を通して利益も保証されるはずだ。 ・「石和温泉郷桃源の湯」と銘打って、温泉施設も欲しいところ。都会的スマートな建物に和瓦をあしらひ、桃の花でデザインしたホールに大きな桃の花の日本色を飾れば、年間通じて桃源郷をアピールできる。 ・果実の販売は当然したい。しかし、果物はその季節だけという弱点がある。年間を通じて客を呼び込むためには、おいしいものが食べられる。コーヒー等を飲みながら歓談できる。質の高い土産物、ケーキ、雑貨が買える。(ワインも)そんな楽しい空間が必要だ。 甲府駅北口開発の甲州夢小路は参考になる。	商業・温泉

問 1 NTT用地(Aゾーン)を活用した誘客拠点施設としてふさわしいテーマ(施設)がありましたらお聞かせください。

整理 番号	内容	テーマ(分類)
98	<ul style="list-style-type: none"> ・直売所は加工食品やレストランでのワインと料理のコラボレーション施設がむしろ良いのではないか。笛吹市の誇れる果物の良さ、果樹栽培の作業風景などの展示解説もどうか。 ・古民家を移築した家屋で、昔ながらの遊びや工作などの体験施設も併設したらどうか。 ・施設は100年は維持できるような耐久性を考慮すべき。 	商業・娯楽
99	<ul style="list-style-type: none"> ・「戦国ミュージアム」的なものは反対(黒沢あきら記念館等だったら期待あり。) 	芸術
100	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ施設 管理に手間がかからない人工芝を敷いたもの。天候に左右されずに運動ができる屋内スポーツ施設。様々なスポーツができ、合宿や大会などに利用。スポーツ施設があまりなく、借りにくいのが現状であり、スポーツ施設が増える事を望む。スポーツ施設があれば、合宿や大会などスポーツ関連の誘致はもちろん、イベント等にも活用できると思う。また、施設自体の収益を上げるのは難しいかも知れないが、周辺の商店ではお土産などを買い求める人、食事をとる人等の波及効果で市全体の収益UPに繋がると思う。 ・プール 周囲に温泉病院が多いことから、周辺の温泉病院と提携してリハビリ等の健康目的での使用もできればいいと思う。温泉プール等があれば、ドイツのバーデン・バーデンのようにレジャーとしても湯治としても利用できる地域になったら素晴らしいと思う。公式プール、波の出るプールがあれば、公式大会、レジャー施設としての活用ができる。 ・ドーム型のフードテーマパーク その場での食品提供だけでなく、お土産の販売、笛吹市だけの果物だけでなく、世界中の果物販売イベントができればいいと思う。笛吹市の特産物を集めた朝市の開催。 ・ホール 大規模なコンサートや講演会などを行なえるホール。 ・芸妓で町おこしをした温泉地でもあることから、それをPRするためにも置屋見番としての施設があればいい。 芸妓の練習風景が見られたり、発表会をしたりすれば、観光資源として活用でき、宣伝にもなると思う。 <p>提案した内容が複合的になっている施設があればいいと思う。</p>	スポーツ・健康・娯楽・商業・芸術・文化
101	<ul style="list-style-type: none"> ・アスレチック施設 ・談話室 	娯楽・その他

問 2 NTT用地(Bゾーン)の活用方法についてアイデアをお聞かせください。

整理 番号	内容
2	<ul style="list-style-type: none"> ・ビニールハウス技術を応用した全天候型温水レジャープール(流れるプール等)を設置。 ・電動ミニカー(中学生以下)とセグウェイ(高校生以上)専用の周回道路を整備し、アトラクション事業者に貸し出す。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・ハワイアンセンターのようなもの。※子供から大人まで一日過ごすことができるように食事、農産物、温泉、ショウがある拠点にする。野外にはバーベキュー食べ放題、2階にテラス席を設ける。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・大駐車場にする。(有料) ただなら人が来るとは限らない。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・朝市、軽トラ市(毎月何曜日と定期開催する。)
6	<ul style="list-style-type: none"> ・親子で楽しめる遊園地(イベント広場でのキャラクターショー、観覧車、お化け屋敷など) ・花と公園(カルガモの池など)
7	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキング、スポーツができるグラウンド、格技場。緊急な場合の市民の避難所、食糧の貯蔵施設など。(昭和町の押原公園は参考になると思います。)
8	<ul style="list-style-type: none"> ・笛吹市で収穫される新鮮な果物を使って、おいしいスイーツをいただけるカフェ。 ・ワインに合う料理をいただけるレストラン ・フルーツケーキやジャム作りなどの体験工房も併設
9	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が参加、大勢の人達を集めて行えるスポーツや会議あるいは芸能娯楽等が行える集会場が必要だと思います。 ・ハコモノより、例えば、ゲートボールができるようにハウス二重張りを並べるなど
11	<ul style="list-style-type: none"> ・Aゾーン(ラグビー、サッカー兼用グラウンド)にともない、駐車スペース、管理施設などを整備
12	<ul style="list-style-type: none"> ・旧車、クラシックカーの展示ミュージアム「石和温泉郷クラシックカーフェスティバル」が毎年盛況に行われているが運営、会場、駐車場に問題があり混乱が生じている様に見受けられます。但し、あれだけの集客が出来るのですから常設すればかなりの収益が見込めると思います。車は市で購入するのでは無く無料公募し定期入れ替えをすれば回せると思います。
13	<ul style="list-style-type: none"> ・笛吹市には食肉センターがあるので、富士桜ポークを利用したハム、ソーセージ、ベーコンなどの加工販売施設はどうか。(六次産業化)
14	<ul style="list-style-type: none"> ・天然の芝生グラウンドに周遊ランニングコース(ゴム面)
15	<ul style="list-style-type: none"> ・この場所にこそ、ミュージアム・映画館・寄席(駅に近く、県下NO.1、和太鼓、屋上花火見学)
16	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽イベント(ダンス等含む) ・クラシックカーイベント。 ・自転車イベント(ロードバイク、マウンテンバイク、BMX) ・動物イベント(犬の各種競技、色んな動物に触れ合う)
17	<ul style="list-style-type: none"> ・全国的にグラウンドゴルフが普及している今だからこそ、大規模なグラウンド整備(芝生他)
18	<ul style="list-style-type: none"> ・子供の遊び場と芝生グラウンドの一体化(親子共に安心して、のんびり食べて遊べるスペース) ・川に船を浮かべ、結婚式や観光客の船遊び、世界でも有名な地元錦鯉を船から鑑賞 ・イベントは一つ間違えると失敗となる。様子を見ての開始が良い。市民や他県(都市)からゆっくり優雅に遊べ、又来たいと思わせる事が大切。
19	<ul style="list-style-type: none"> ・国際会議場兼イベントコンサートスペース(有楽町の国際フォーラム、河口湖ステラシアター) ・食に関して、地元肉店にステーキハウスを出店してもらおう。おいしいものがあれば、人は集います。

問 2 NTT用地(Bゾーン)の活用方法についてアイデアをお聞かせください。

整理 番号	内容
20	<p>・環境問題・エネルギー問題との関わりももたせ、笛吹川の永遠の流れを活かした、簡易水力発電施設を何箇所かに複数設置することはいかがでしょうか？その電力を利用してイルミネーション・店舗などの照明その他、常時必要な電力を賅ったら一石二鳥だと思います。また、非常災害時の、ライフライン復旧までの、一時電力供給施設としても役立つのでは…(一石三鳥です)。簡易水力発電施設は都留市で実際に行っていたと思います。これらの施設や仕組みは、防災・エネルギー・環境に対する意識が大きくなっている今でこそ、笛吹川と共に生きてきた笛吹市ならではの工夫で、月並みな客寄せ施設より人集めに効果を発揮すると思いますが、いかがでしょうか(ABゾーンを含む全域)</p>
22	<p>・NTT用地の利用については、駅にも近しい、ここに象徴的なものを造る。反対もあるだろうが、著名なスポンサーをつけて、小ホール(多目的)100~150名を造り、ここを拠点とする。</p>
24	<p>・石和夜市(台湾に数ある夜市を参考に)の実施。いつ行っても、お祭りでにぎわう町づくり、日本初の毎日の夜の開催です。なお、Aゾーンも駐車場です。500台の駐車スペースを設け、連日満車となるような販促を打ってください。</p>
27	<p>・花のショーアップ、おしゃべり出来る処、子供の遊び場。</p>
28	<p>・童謡ふるさとの原風景をつくる。</p>
31	<p>・フルーツ公園のように普段は芝生グラウンドだけドステージが併設されていて、週末にマルシェ、アマチュアバンド、幼児のマーチングイベント等、地域で集える広場。</p>
32	<p>・コストコは低価格で飲食物から家電、日用品まで幅広く販売している為、観光客だけではなく県民並びに市民が集い、活気のある一大温泉地域となると思いますので駐車場を立体にし、より多い車両駐車スペースを確保し、誘致して欲しいと思います。海外観光客の家電等の買い物欲にも答えれます。またこれにより多くの雇用が生まれ、市民の生活力向上につながると思います。</p>
34	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の商工業者がなどで出展する、事業者専用のフリーマーケットのようなテナントスペース ・田舎暮らし体験施設(笛吹市への移住を目的に、空き家バンクと絡めていけるようなもの) ・笛吹市内観光ツアーの拠点施設(市内のあらゆる観光の発着点のようなターミナル) ・物産展ブースをつくり、全国各地の物産展をする。 ・オーガニックカフェや地産地消田舎料理レストラン ・ニューヨーク タイムズスクエアにある大型ビジョン(ハート型、青空温泉、桃源郷などを背景に)
38	<p>・野球、サッカースタジアム(温泉のシャワー完備)、スタジアムでの野外ロックフェス開催</p>
45	<ul style="list-style-type: none"> ・フットサル競技場(一般及び子供の部があり、山梨リーグ、関東リーグと通じているため、その大会ができる競技場を建設) ・親子がふれあえる遊具の施設(幼児や低学年の親子が気軽に使用でき、親子がふれあえる遊具を設置。)
46	<ul style="list-style-type: none"> ・花ももの花見施設 ・スケートリンク ・あおぞら温泉(浴衣着用による男女混浴) ・トイレとベンチ防災用(仮説でトイレになるマンホールや暖をとったり、炊き出しのできるベンチ)
47	<p>・朝市やフリマなど、市民が栽培した農作物、果実、自家製の物品を販売できる場所があるとよい。</p>
50	<p>・子供たちが楽しく遊べて、わくわくするような公園をぜひ作ってほしいです。(様々なアスレチック、夏には水遊び)</p>
51	<p>・グランドゴルフ場整備(大会を開催し、一泊ペア大会参加費宿泊費込)</p>
52	<p>・笛吹市を縮小した地形の公園づくり。(公園の真ん中に笛吹川に再現し、周辺に御坂山塊等をイメージした丘に森を作って、野鳥観察、散策コースを作る。一周すると笛吹市の地形や植物観察ができる場所。サイクリングコースとしても楽しめる公園。)</p>

問 2 NTT用地(Bゾーン)の活用方法についてアイデアをお聞かせください。

整理 番号	内容
53	<p>・写真(結婚)の前撮りが流行していますが、結婚だけでなく様々な記念日の写真の撮影場所として、Aゾーンも含め、全体設計をしたらどうでしょうか。(広島が関西方面の前撮り名勝地となっているそうです。)</p>
54	<p>・女性を呼び込めるような観光、伊勢や松本のように自然に駅前から歩ける楽しみ。緑を生かした休憩所、足湯、手湯、若い人の手作りマルシェ、女性を呼び込める店づくり。</p>
55	<p>・テーマは、『地域コミュニティ』。地域の人「高齢者、身体障害者、認知症の方、子育て世代、子供たち」が自然と集まる場。具体的には、市営の温泉施設(市民が気軽に日常的に行ける温泉はなかなかないです。)を中心に健康増進施設や認知症カフェ、大きなアスレチック遊具がある公園。</p>
56	<p>・温泉を利用するのプール、スライダー、大きなプール施設が県内には無いので、県外に良く行きます。家族連れが多いので、宿泊施設のある温泉街にそういったものがあれば良いと思います。県外から子供を連れて行ける施設が一番必要だと思います。</p>
57	<p>・サイクリングロード及び公園</p>
58	<p>・中心は芝生にして、周辺は並木道、道の周りはなるべく質素で質の良い小売店。ちょっと休憩、お茶や軽食ができるようなところ。それに山梨の産物も</p>
60	<p>・来場者の休憩所設置 日陰と果物のPRのため、いくつかのぶどう棚を設置し、ベンチ等で休息できるようにする。トイレ設置。</p>
62	<p>・Bゾーンについては、2種の機能を備えてはどうか。 河川に面した北側(2F構造)には、カフェ等、観光客・市民を問わずに水を楽しみながら「ひと時を」楽しめる近代施設を、グラウンド部については、観光をメインに歴史的「歴史写真館(武将等の着付け記念写真)」「戦国時代の食事体験」「忍術体験(手裏剣等を使った射的っぽいもの)」、現在の笛吹「ワインづくり体験」、季節ごとに名産(「枯露柿」「ももの瓶詰め」「ジャム」等)の作る工程を紹介・体験しながら販売する等の施設を設け、「見て」「体験して」時間を過ごしていただくことを考えてはいかがでしょうか。また、「見て」「体験する」施設は、季節ごとに変え、マンネリ化を防ぎ、かつ、リピーターを増やすようにすることも検討してはいかがでしょうか。</p>
65	<p>・平常時は通年で、子供から大人までが、アウトドア娯楽を体験・学習できるモデルゾーン 平常時の内容 温泉入浴施設付きの大規模なアウトドア娯楽施設は例が少ないので、次のような体験学習が出来るゾーンとする。 ・キャンピングカー対応の大規模施設。(中央道などとのアクセスを生かす) ・キャンピング専用対応の大規模施設。 ・サイクルセンターの拠点となる施設。(笛吹市周辺へのハブとなる施設) 緊急時の内容 Aゾーンのセンターに危機管理対応の防災モデルを施工した理由は、Aゾーンの総合防災の連携施設を緊急時にBゾーンに展開するためです。緊急時に独立して電力などのインフラをAゾーンのセンターからバックアップします。 平常時の平地の施設は、緊急時に全国からの防災ヘリコプターのヘリポートの機能を担います。又、集結した部隊への、燃料の供給を視野に入れた施設をBゾーンに展開して敷地の広さだけでなく、実働出来る施設を施工します。 Aゾーンからの電力などのインフラとBゾーンの広大な敷地を緊急時に連携させるモデルです。</p>

問 2 NTT用地(Bゾーン)の活用方法についてアイデアをお聞かせください。

整理 番号	内容
66	<ul style="list-style-type: none"> ・農産・観光物産 商業施設、高収益事業施設とする。具体的にはテナント方式として、市に存在する各企業20～40社にテナント要請をする。企業見学、工場見学など。人件費や運営費は各企業が捻出。農産物の直接販売、農産物加工品の販売、市の観光アピール商品の販売。 ・イベント館 各種イベントができるようにする。例えば、有名人のステージ、文化協会の写真、その他の展示、有名人の個展、音楽鑑賞のスペースなど ・笛吹市のコーナー 専用インターネットを設置して、市の人口増加対策として、空き家情報や結婚相談所、農地情報(貸し付け&売却)、行政の窓口、リタイヤされた方にボランティア精神で採用し、少額の給料で活躍してもらおう。この施設は全員無料
68	<ul style="list-style-type: none"> ・四季をとおして、花々が見られる設計。(足湯、花々をバックにした撮影場所、遊歩道) 市民も病院のリハビリ患者も気軽に散歩できる場所づくり。
69	<ul style="list-style-type: none"> ・甲府駅の北口広場のような使い方を基本とし、足湯施設・飲泉施設・リハビリ用歩行施設を併設。また、観光客が楽しめる朝市を土日に開催できるような屋根付きスペースを確保
70	<ul style="list-style-type: none"> 「森林公園として整備する」 ・市民も観光客も憩える場 ・夏の猛暑の中でも日射しを遮り、涼を呼ぶ木陰を育てる、、、植樹イベントを企画、市民参加(明治神宮の森参照) ・足下は木材チップなど(地面をアスファルト等で固めない工夫) ・バリアフリー、車いすや杖でも散策できるように(明るく使いやすいトイレ、水場、木質ベンチなど)
71	<ul style="list-style-type: none"> ・桜と紅葉を植えて芝生公園をつくる。 ・野外バーベキュー施設の設置 ・家族で一日楽しめる軽スポーツ等ができる広場をつくる。
72	<ul style="list-style-type: none"> ・足湯や八田書院へそぞろ歩き出来るような雰囲気ある公園(甲州八珍果を周辺に植えて、季節ごとに楽しめたら良い。) ・子供たちのにぎやかな声は地域を活性化する。旧豊富村のシルクの里公園の大型遊具施設のように子供たちが長時間遊べて、大人がその様子を楽しめる広場。
73	<ul style="list-style-type: none"> ・何十年も前に温泉街でよっちゃばれの踊りで賑わったそうです。イベント広場をつくり、よっちゃばれの踊りを復活させたり、今は太鼓も盛んですので、イベントにできるのではないのでしょうか。
74	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊客に見てもらうために夜の花壇(月見草とオオマツヨイグサだけのもの)、花の咲いてる期間が長い事と月夜には黄金色の世界が見られます。この花園はどこにもないと思います。
75	<ul style="list-style-type: none"> ・グランドゴルフが老人の楽しみのスポーツです。雨などによりグランドが使えないことがしばしばです。いつでもできる屋根付のコートがあれば、県下、日本でも少ないと思います。予定日に出来る事で、県外からも石和温泉に宿泊しての利用もあると思います。
76	<ul style="list-style-type: none"> ・露天温泉施設 山梨には情緒あふれる温泉施設は多いが、家族で楽しめるような遊べる温泉施設が無いので、箱根湯ネッサンのようなものがあるといい。
79	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント開催ができるようなスペースとすることで、A施設との連携的なイベント企画が可能となることから、単純にフラットな芝生広場としておくことで、普段は市民の憩いスペースとなる。例 昭和町押原公園
80	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の原風景の原点と言われる水車のある風景。「のどかな田舎を笛吹市で出会えるを合言葉にして」 平等川から用水の確保、末端には池を施し、蛍の生息、錦鯉やカルガモが遊ぶ池とする。 水車を利用した体験工房(そば打ち等)、小学生を中心にふえふき水辺まもり隊を結成し、水辺の環境や美化保全を図る。

問 2 NTT用地(Bゾーン)の活用方法についてアイデアをお聞かせください。

整理番号	内容
81	<p>・Aゾーンとの共通性が必要であり、日本らしいものたとえば、錦鯉見学、日本庭園、抹茶等のおもてなしエリア。県外から来た人達などによるステージ舞台(屋外、屋根付)、音響設備、大人数でも耐えられる大きさ。川中島合戦イベントでも各隊のPRに活用。また、子供たちの発表会など地元の人達を巻き込んで、市民が喜ぶ場所にする必要がある。</p>
82	<p>・芝生をはって、グランドゴルフ、ゲートボール協会公認の球技場としたらどうか。 ・この周りに疎水を流し、小水力発電を何台か設置し、街中の発電所としてPR(太陽光と異なり、24時間発電可) ・蛍の繁殖を考える。蛍の飼育、エサとなるカワニナの養殖は希望する市内の子供たちを集めて、市民参加のプロジェクトとする。 ・一角に消えゆくと思われる「レンコン畑」を考えたらどうか。次世代に伝えるために ・石和の八田書院を参考に菖蒲園なども。都内の堀切菖蒲園はシーズンは満員の盛況ぶり。</p>
83	<p>・Aゾーンの充実をさせるべき。ターゲットの中で何回も来る人は稀。一回の来訪で、徹底的に満足させる。リピーターについては、その人の趣味を満足させる。(鎧のコスプレ好きな人には、スタジオを貸したり)</p>
84	<p>・スポーツ公園、施設(サッカーグラウンド、バスケットコートを併用)して、市民やイベントに活用するとともに避難場所としての機能を整備。</p>
85	<p>・花と緑のまち</p>
86	<p>・Bゾーンの外周(外縁周辺)にマレットゴルフコース(幅1.5~2メートル程で、直線的コース。長野県ではどこにもある。)を整備。その内側は天然芝のグラウンドにする。ただし、サッカーのゴールは、衝突の危惧や芝を荒らすので設置しない。基本的には走り回れるスペースとする。</p>
87	<p>・河川敷なら、オートキャンプ、バーベキュー場、野球場等</p>
88	<p>・お年寄りが先生となって教えるカルチャースクール。(料理、手芸、園芸、書道等。月謝でなく1回ずつのチケット制)</p>
89	<p>・生きる意欲を増すイベントを。シニアファッションショー、出会いのパーティー、変身ブース、老人居酒屋、カラオケスナック</p>
90	<p>・公園、芝生、イベント広場、マルシェ、大賛成です。特にマルシェは実現させてほしい。</p>
92	<p>・駅前通りのハナミズキ、温泉街の桜並木、春日居町国府通りの桜並木とを繋げ、花公園と秋の紅葉を目指した色とりどりの森づくりを提案します。</p>
93	<p>・旅館からでる食物残を活用して、ワニやチョウザメを養殖して、ワニ肉やキャビアを提供。(観光養殖場)</p>
94	<p>・石和にあるような味のある映画館(上映は、古いものから新しいものまで見られるような)</p>
95	<p>・風林火山をテーマにした戦国時代村公園(4つのテーマに分けた村づくり) 羽生パーキングエリアの鬼平犯科帳の世界のように！建物で表現するのではなく自然の風景としての時代感を公園内で表現する。 ・直売所(地元の野菜、果物の販売) ・ドッグラン(ペット連れの客も取り込む) ・市場(地元商工会によるマルシェ) ・公園(人工的遊具は置かない)</p>
96	<p>・多目的に利用できるようにスペースを空けておくと多くのイベントが可能となると思います。たとえば、オリンピック選手の練習場所として利用できるように。</p>
98	<p>・花の水辺公園がベターだと思います。水中生物(かめ、ザリガニ、めだか等)と遊べるエリアや春夏秋冬楽しめる花木の植栽の工夫(春はハナミズキやブドウの芽吹き、夏は百日紅の花、秋はブドウの紅葉、冬はクリスマスローズ)で観光客が季節ごとに楽しめるようにする必要があります。</p>

問 2 NTT用地(Bゾーン)の活用方法についてアイデアをお聞かせください。

整理 番号	内容
101	・Bゾーンの周辺を小川、森林にしてその中に桜、紅葉を植え、中心部は芝生にしてグランドゴルフの常設、その他にミニ公園をつくり、老いも若きも楽しみ憩える場所であって欲しい。また、野外ステージもあるとなお良い。

問 3 笛吹市の観光振興・石和温泉の活性化などについてアイデアがありましたらお聞かせ下さい。

整理番号	内容
2	・一寸遊べるアミューズメントパークを誘致する。(遊亀公園の遊園地、昔あった小松遊覧農場)
3	・朝市(峡東地域一番を目指す。石和温泉の朝市と呼ばれるまで努力する。例:輪島の朝市) ・石和温泉に宿泊すると周遊観光が付いてくるサービス。※ホテルのマイクロバス使用で春夏秋冬 ・石和温泉でしか食べられない料理の提供 ・石和温泉街の川で蛍が見れる。
5	・温泉街の街中散歩(お宝発見ツアーなど)。市の内外に発信してください。
6	・国内市場が縮小していく中、海外市場(主に中国)に目を向け、外国語対応できる人材育成(社員教育)を行なう。
7	・温泉旅館以外に他県の客の興味を引く施設や観光地が無いので、行政や市民がみんなで考え、今後歴史に残るようなものを造れば素晴らしいと考えます。
10	・一宮御坂インターチェンジにも人の流れをつくる必要があると思います。
11	・石和温泉の宿泊施設をスポーツ団体の合宿や試合に伴う宿泊に利用するためにもサブグラウンドとしてNTT用地を利用するのがふさわしいと思います。中高生の総体、国体等も同様です。
12	・石和温泉に若者を呼ぶ事は厳しいと思います。残念ながら中国人ばかり目立つ状況になってしまいました、お金を持って観光するのは中高年ですので、中高年が興味を示す観光物産、拠点を早急に作り、山梨県内の観光地に行く為の宿泊拠点となれば良いと思います。
15	・鵜の見学、飼育センター(一度見て飽きるものは駄目)ではなく、川を利用した釣り堀、鵜飼。
16	・遊休農地を使って実際に農業体験をする。 ・石和温泉駅からこの施設を通り温泉街に続く水路を造り、そこに温泉を流し湯気を頼りに歩いて行くと目的地に行く事ができるようにする。 ・中高生にもアイデアを出してもらうようにしたほうが良いと思う。
17	・温泉街で何かイベントを行っても、一部の人にしか伝わっていない。告知や情報の公開について、インターネットやスマホを活用できない世代がいる事も頭の片隅において、検討していく必要があるのではないのでしょうか。
18	・観光ガイド、ボランティアの育成。 ・歴史、四季折々の観光スポットやイベントのPR。 ・農業地域の案内ガイド、フルーツ狩り。 ・農業の第7次産業くらいまで出来る体制をつくる。
19	・接続道路の幅員が狭いので、拡幅してほしい。 ・近津水路を下り専用の船下り路とし、宿泊者が昼夜楽しめるショッピングモールまで行き、帰りはタクシーでホテルへ。 ・何と言っても、景観が最大のポイント。和か洋か、施設周辺住民の理解を得て、街並みに統一感を持たせる。 ・東京の人が、山梨にはカフェがない、ちょっと休憩するところがほしいと言っていました。
21	・笛吹市は果物王国ですので、世界の果物(珍しい果物を一堂に集めて、販売する企画) ・国内外のワインを揃えるのもおもしろいと思います。 ・週末は山梨にいますというキャッチフレーズ打ち出したのと同じ考え方で、ホテル旅館と行政が一体となって見出せば、実現するはずです。
22	・ここを拠点として発展する。要するに全国からこの土地に来たいとならなければ意味がない。ミズベリングだけで終わらずに更に英知を集めて、企画等々民間企業を巻き込んで、発展のためにチマチマしないで、GO。

問 3 笛吹市の観光振興・石和温泉の活性化などについてアイデアがありましたらお聞かせ下さい。

整理 番号	内容
23	<p>・この3月に温泉病院のクアハウスで「クアロビクス」の健康教室と発酵弁当を参加者にお出しして、大好評でした。今ある資源を使う地元の食材を使った食の提案(発酵食品ワイン、甲州味噌、酒粕、麴など)や周辺病院と宿泊施設との連携した保養型人間ドッグ(すでに開催しているかもしれませんが)特に、若い世代が石和温泉についてもっと関心を寄せて、笛吹市の資源の素晴らしさを気づく機会さえありません。その点についても地域を知る機会の場を提供することも検討してもいいかと思います。経済効果をすぐに求める結果論ではなく、もっと未来創造できる構想を検討していただきたい。観光だけではない石和温泉を作っていけたらと考えます。</p>
24	<p>・観光資源はモノ、寺院、店など、たくさんあると思いますが、なんといっても人であります。そこには、必ず物語があります。その発信をもっともっとしていくべきです。</p>
27	<p>・石和温泉から続く商店街を小京都のような構えに。市が助成あるいは一般からの援助金を募集し、特典をリターンする。(たとえば、一年中温泉無料、フルーツを年二回送る)インターネットを活用した参加型なので面白そうです。大変ですが、可能になれば、集客は大きいでしょう。30億以上になることは間違いなしだと思います。</p> <p>・石和温泉駅よりミズベリングまでシャトルバスの送迎。</p> <p>・すべて洋風にすると田舎くさくなり、魅力的でない。旧くておしゃれ、又、来たいと思える感じを出すことが重要。</p> <p>・川を有効に水遊び出来る事は目玉となる。</p> <p>・花々の美的活用法、馬車での観光</p> <p>・石和温泉のいやらしいイメージを払しょくする。</p> <p>・女性が飛びつくテーマや商品がなくてはならない。</p>
28	<p>・笛吹市の自然、環境の良さ、魅力を全面に出す。</p> <p>・女性が何回も訪れてみたくなることを狙いとする。(女性にいかに来てもらうか。文化の香り、上品、優雅、リッチ)</p> <p>・経済効果、どのくらい儲かるかではなく、笛吹市の魅力を示し、表現する。その結果、多くの人々がやってきたという感じに。</p>
30	<p>・国際温泉療養施設計画 世界より人を集め、富士山を見せよう。その折、希望者には温泉と健康診断を体験してもらおう。人間ドック棟、精神療養棟(温泉宿泊)、森林道路と周遊河川(池)</p>
31	<p>・農家体験、直売等</p>
32	<p>・各ホテル、旅館等の温泉施設を一定料金(例、千円で10時から14時の間、参加しているどこの施設何ヶ所でも入りたい放題)で入浴を楽しむ。</p> <p>・宿泊者に対して観光協会、ホテル等からの特典でJA等とタイアップして直売所で使用できる農産物割引券贈呈(一人千円位)</p>
33	<p>・「石和・春日居温泉郷 温泉博士」(仮称)の創設 石和春日居温泉郷満喫の旅と温泉博士号の取得ツアーと称して、50から100人程度を他府県者から募る。1日目、宿泊先にて歴史文化と温泉の効能、入浴方法等の講習。2日目、手形を渡して、任意のホテル・旅館で温泉をハンゴし、効能等についてもレクチャーを受ける。3日目、ミズベリング施設内にて温泉博士試験を実施し、合格者には称号を授与。温泉博士は石和春日居温泉に宿泊客を紹介することで称号がグレードアップする。温泉博士にはインセンティブとして、旬の農産物プレゼント、市のイベントに招待し表彰、ミズベリング施設内にネームプレートの掲示。</p>
34	<p>・水辺をきれいにする、取り組み。まずは全笛吹市職員が率先して清掃活動をおこない、全市民へ波及するように続けていく。市民まつり実行委員会中心で、「笛吹をみがこうプロジェクト」を数回実施しているが、それをミズベリングのソフト事業として取り込んでしまえば良いと思います。</p>
35	<p>・笛吹川の河川工事をして、公園と駐車場を設置する。</p>
36	<p>・これこそ、選挙公約した観光農業を融合した国の「地域活性化総合特区」導入。「建物ではなく、地域資源を生かした活性化策に取り組む」ことではないでしょうか。</p>
37	<p>・観光での最重点は、ホテル旅館関係者の英会話能力の向上だ。行政もそれに十分協力指導するべきだ。</p> <p>・農産物直売所は有効活用すべきであるが、運営方法は十分考える必要がある。</p>

問 3 笛吹市の観光振興・石和温泉の活性化などについてアイデアがありましたらお聞かせ下さい。

整理 番号	内容
38	・温泉の蒸気で野菜や活オマールロブスター(活着しているのをつかみ取りで)を蒸して食べさせるカフェ
39	<ul style="list-style-type: none"> ・山梨甲州観光拠点とし、大型バス特化の駐車場として整備することで、各ホテルが大型観光バスの駐車スペース確保を要せず、空きスペースの有効活用、駐車場整理人員の負担軽減に繋がる。各旅行代理店が石和温泉観光を営業した時に宿泊施設を各個人が選択できるようになる。 ・定期観光バスの始発と終着場所として活用し、オプション観光の定期便(一日数本のワイナリー巡り、白州巡り、南部方面経由・富士五湖経由静岡行を運行。静岡行については一日券購入者は乗り降り自由で帰着(石和)も可能とする。 ・オプション観光の充実(外国人観光客誘致、外国語の案内専用車両を設ける、静岡行については、世界遺産富士山との関わり、ワイン需要の増加)
40	・水辺の活用は大いに賛成。
41	<ul style="list-style-type: none"> ・(河川敷内に)笛吹高校のクラブ活動を主としたスポーツ広場(グラウンド)の設置。使用しない時間帯は、一般市民や観光客が利用可。 ・笛吹橋から笛吹橋左岸に道路の建設。(河川活用、水辺散歩道、朝夕渋滞解消、地域土地活用) ・石和温泉、春日居温泉駅から車で10分で行ける観光地として、大蔵経寺山の活用。(笛吹川から富士川まで、桃源郷が、甲斐の山々が、甲府盆地が、温泉街が、富士山5合目上が一望できる。リニアが全貌できる。富士登山客が望遠鏡で見える。)大型駐車場30台、小型駐車場整備、7メートル以上の幅員道路、歩道の設置、道路両脇に桜、山吹の植栽 ・NTT跡地の買い取り
42	<ul style="list-style-type: none"> ・用地の規模から、大規模アミューズメント施設(テーマパーク)等の整備は難しく、また、直ぐに飽きられるような施設整備ではなく、石和温泉の活性化に資するもの。(誘客促進) 既存商店街の衰退につながらないもの。市民の憩いの場となるもの。 以上から「イベント広場」を提案 ・文化施設、文化財(神社仏閣)を結んだルートマップ ・兜山等の登山、ハイキングコースづくり(例: 笛吹市10名山の選定) ・JAと連携して、桃ぶどうの共選所を観光資源として活用 ・芸者文化の石和温泉 として売り出し。 ・全市公園化構想のうちだし 市全体を公園のような環境に 既設の公園、新設公園の構想を提示した構想を打ち出し、それらを繋げるルートを整備する。⇒観光振興とともに市民の一体感の醸成にもつながる。
43	<ul style="list-style-type: none"> ・中心地にある用地を太陽光発電施設でなく、市が取得する事は賛成です。ただし、価格については、安易な妥協をせず、粘り強く交渉して、堂々と公表できる単価になるよう求めます。ここを拠点に市の発展をどのようにデザインしていくかは、時間をかけて市民の知恵を集めて、計画が立てられていくべきだと思います。 ・かわまち支援制度認定の笛吹川、親しまれる河岸整備は良い事業だと思います。一時的でなく、通年的な対応は当然です。水面利用の親しめる河川整備は難しいでしょうか。穴山勝堂、津田清風、田代光、市所有の絵画等々、隠れた資源が眠っています。足元の持てる資源を総ざらいして活用してはどうでしょうか。
45	・大蔵経寺へのロープウェイと遊歩道の設置(市のシンボルづくり) 大蔵経寺山頂の景観を堪能できるロープウェイの設置と麓から山頂まで遊歩道を整備し、観光客や市民が景観を堪能でき、健康づくりができる拠点をつくり石和温泉の活性化を図っていく。
46	<ul style="list-style-type: none"> ・そうじする 月1回の全市民によるお掃除デー ・決めたことを継続する。 ・電柱を無くしてきれいにする。 ・給食費の徴収を携帯会社、水道局、電力会社に委託する。 ・廃墟ツアー
47	・周遊観光バスを複数づくり、温泉や地元の食材を使った料理を食べられたり、ぶどう、いちご、桃狩り、ワイナリーを訪れる事が出来るようにする。
48	<ul style="list-style-type: none"> ・湯けむり通り他、NTT用地へつなぐ石和温泉駅からの道路へぶどう棚を設置。 ・リニア駅へ直結する笛吹川水面を利用したフォークラフトの運行。 ・大蔵経寺山の利用。(ロープウェイ、グラウンド、ハイキングコース、オートキャンプ場等)

問 3 笛吹市の観光振興・石和温泉の活性化などについてアイデアがありましたらお聞かせ下さい。

整理 番号	内容
49	<ul style="list-style-type: none"> ・今回のミズベリング構想は笛吹川とともに生きる本市にとって最も適切で重大なチャンスと考え、大いに推進すべきであると思う。これを機に従来の市政では考えられない事業も可能と思われるので思い切って大構想を樹立したら如何と考える。今、大災害が憂慮され論じられているが、目立った対応策は見えていない。笛吹川、金川の落合の広大な安全用地を活用して、災害対策用ヘリポートはいかがか。平時は、世界遺産を空から観光できるヘリ発着地として活用する。さらには、ヘリコプター搭乗員養成のための専門学校の誘致、ヘリコプター整備万能の施設等々、関東一円をエリアとした拠点をつくり得れば、生活圏も生まれ、人の集まる都市づくりに貢献できると思う。
51	<ul style="list-style-type: none"> ・まずは、地元が楽しむ。それがおもてなしの第一歩です。子供から大人まで市民が軽スポーツで。(グランドゴルフ) ・さくら並木の川をきれいにし、屋形船を浮かばせ、橋は太鼓橋とし、季節運航をする。
54	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトにもっと女性の意見を取り入れる。 ・武田神社、昇仙峡、フルーツ公園、ほったらかし温泉等への周遊バス。 ・テナント料を安くし、若い人から年配の人まで働ける場所を提供し、地元の店が活性化される「人の流れがある街」
55	<ul style="list-style-type: none"> ・世界遺産富士山を目当てに来る外国人観光客の宿泊先として、石和温泉街を選んでもらえるようなPRや観光資源が必要だと思えます。温泉だけですと他県に持ってかれてしまうと思えます。外国人観光客が何をもちめて日本に来るか、それに合わせた整備も必要だと思えます。例えば、夏であれば花火に合わせて浴衣の無料レンタルを行うことや、外国人が夕方から夜にかけて楽しめるような企画が必要ではないでしょうか。
57	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車で市内周遊観光するルートをつくり、長期にわたり計画実行する。
59	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が楽しむ事、楽しめる事をまず考えて、身内が楽しめる場所や施設を作って、初めて観光客が楽しめる場所になると思えます。笛吹市在住の人たちが地元の農家の皆さんが作った農産物を気軽に購入できる場所や地域の人達が楽しめる場所をまず考える事が大切だと思えます。
61	<ul style="list-style-type: none"> ・温泉を活用して医療福祉(リハビリ、滞在型、大学病院研修等を誘致)を。観光を脱して生き残りを。
62	<ul style="list-style-type: none"> ・温泉やホテルの浴衣を「忍者服(選択制)」にしてみてもどうか。チェックインの時間を早め、笛吹に入ってもらい、戦国の雰囲気存分に楽しんでもらう仕組みにしてはどうか。また、今の温泉やホテルは、「宿」「食」「販」を1施設で行っており、「困り込み感」は否めない。来ていただいたお客様に出歩いていただく事が必要と考える。「食」と「販」を分離することにより、お客さんへ「食」の自由と「販(購入)」の選択を広げてはどうか。また、これを行うことによって、「宿」の効率化を図り、かつ、雇用促進に繋がるのではと考える。送迎(駅・宿泊・NTT用地)について、各ホテルで運用しているマイクロバスを共同で行ってはどうか。道路毎にまとめ、定時の運送に切り替えては。雨天時の「食」「販」への輸送についても、宿泊施設共同、市内事業者(バス・タクシー)の協力を得ながら、「安価」「効率的」に輸送する仕組みを(協力すべき)
63	<ul style="list-style-type: none"> ・近津用水に小型水力発電の水車の設置。(型式の異なる機種を3~5台、ところどころに設置することにより、観光客の散策と夜間のイルミネーションやイベントの電源に利用する。)
64	<ul style="list-style-type: none"> ・石和温泉の目玉となる施設なので、オリンピック開催により外国人が多数来るといった一時的な事ではなく、一度来た人がもう一度来たくなるような雰囲気の施設と周辺整備を時間をかけて知恵を出してください。 ・鶺鴒の施設をつくるなら、1年を通してミニ鶺鴒体験ができるようにするとか。 ・石和温泉駅と名前が付いているのに駅を出て、湯けむりが見えない。ホテル旅館が個別に対応するのではなく、市がリーダーシップを発揮して、10年、20年後を見据えた景観整備が必要ではないでしょうか。 ・ホテル旅館が使う食材を笛吹産に。安心安全な野菜、地産地消をメインにした循環型社会をつくり、市を盛り上げたらどうでしょうか。
66	<ul style="list-style-type: none"> ・新施設を全国発信して、建設後5年計画で1年間の観光客を10万人、10年後は20万人の増員を目指す。 ・独自のホームページを作成し、笛吹市役所・その他のサイトとリンクさせる。 ・常にリニューアルして、興味を持たせる。割引クーポン券の発行、観光客のみならず、市民の憩いの場所にすることも重要。又、障害者・高齢者に手厚く配慮することも重要。

問 3 笛吹市の観光振興・石和温泉の活性化などについてアイデアがありましたらお聞かせ下さい。

整理 番号	内容
67	<ul style="list-style-type: none"> ・一級河川笛吹川のアユの稚魚の放流を増やし、以前のように県内外の人で一杯となるように ・平等川には、錦鯉の放流を行い、観光客の目を楽しませるようにしてください。
68	<ul style="list-style-type: none"> ・石和温泉駅を降りた人が、活用用地をすぐに見つけられる導線の確保。
69	<ul style="list-style-type: none"> ・石和温泉駅で流す音楽はすべてジャズに(「酒とバラの日々」を組み入れる)
70	<p>「おもてなしと癒しの都市」を目指して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏を想定して緑の回廊(森林ベルト)を育て、市内各所を木陰で結び、散策をしたくなる街づくりを目指す、、、市民参加の育樹作業は必須(ex,大蔵経寺山～駅前の木陰～NTT用地の森～桜通り～八田書院～小林公園～笛吹川並木～R20の並木～博物館、金川の森、、、人が木々の下を移動するイメージ) ・街全体を「木洩れ陽の散策路」風に整備する ・車を呼ぶのではなく、周遊バスやレンタサイクル、徒歩で散策したくなる笛吹市に(駐車場整備は不要、人に優しい街にする) ・一カ所ではなく、様々な場所を結んで年2、3回マルシェ開催(点在させる事で散策を促す) 「ゴミゼロ、育樹の街づくり」 ・幼保園児、小中高校生が主体的に参加できるイベントにする、、、地域への愛着を育てる 「自然エネルギー都市」 ・落ち葉の堆肥利用 ・資源として活用できるほどの森を育てる
71	<ul style="list-style-type: none"> ・山梨百名山の大蔵経寺山と兜山を八王子の高尾山のように開発をする。
72	<ul style="list-style-type: none"> ・もも、ぶどう狩りの方は多くみえるが、眺望のよい市外の温泉へ流れてしまう。石和温泉も宿泊だけでなく、日帰りでも楽しめ、気軽に行けるムードが欲しい。 ・県内を広域的に回れるルートづくりを積極的に提案していく事が大切だと思う。 ・歴史に関する事は、市内の県立博物館と連携していく事が必要。
73	<ul style="list-style-type: none"> ・石和温泉街には若者が集える場所がありません。温泉街の街並み整備が必要ではないでしょうか。
74	<ul style="list-style-type: none"> ・地産地消、もっと地元の生産物を旅館や商店で使ってもらおう事 ・農業振興に(特に野菜や花)に市が力をいれること。
76	<ul style="list-style-type: none"> ・温泉街の桜並木が夜になると暗くて楽しめない。川床にイルミネーションを敷き、ライトアップされると良い。
77	<ul style="list-style-type: none"> ・NTT用地へのアクセスは、ミニバスを巡回、各ホテルも巡回。ここを拠点にしたミニバスで各イベント会場へも案内。 ・案内板は点字、英語、中国語、韓国語で表示 ・鶺鴒飼えさやり体験、赤ちゃん鶺鴒がいたらお客呼べますよね。川幅広げて、横から観れる自然水族館 ・武将コスプレ体験、プロジェクションマッピングで合戦絵巻の中に入れる体験 ・温泉エステ体験 ・立ち寄り温泉へ案内するシャトルバス定期運行 ・全キャリアのWI-FI設置、WEBカメラ設置で世界へ発信
78	<ul style="list-style-type: none"> ・水力発電(小型の水力発電を近津用水で実施する。参考にするのは都留市の水力発電で「元気くん」など、色々なタイプがあるのでそれぞれを設置するのいいと思います。見学もできるような橋などを作るのいいと思います。間近に見られるようにすることで、環境考慮を発信できるような気がします。発電した電気は観光施設で使うようにする。) ・ホテルの復活(参考は下部町一色のホテルの復活がいいと思います。ホテルは幼虫の放流などはしないこと。ホテルの舞う環境づくりをする。私が住んでいる一宮町小城は3年程前よりホテルが復活していて、毎年地区で観賞会を開いている。今年も幼虫の上陸は見る事が出来たので、6月になると舞うことは確実である。放流などせずに自然に任せているが40年ぶりに復活した自然の力は何よりも力強いと思います。)近津用水の桜並木と並行して流れる北側の川～ミズベリング地域～石和温泉駅前通りの橋～甲運橋付近で環境を整えるのいいと思います。

問 3 笛吹市の観光振興・石和温泉の活性化などについてアイデアがありましたらお聞かせ下さい。

整理 番号	内容
79	<p>・市民目線と言えば、笛吹市のことを市民は知らない。知る機会もない上に、興味を掻き立てるものがない。そこで、市民意識の醸成のために市民まつりを活性化させることが有効と考えるが、市民、企業の参加意識がない、企業の参加や社会貢献的な役割が希薄で、利益に直接結びつかないものへの協力が無い。商工会、JAがもっと積極的になることが不可欠。</p>
81	<p>・笛吹市として、おもてなし武将隊等を認めて、もっと利用していただきたいです。全国のおもてなし武将隊とのつながりがあるために世界へ発信することが可能です。(今年はハリウッドからもTV、フジテレビ等にも出演しました。)</p>
82	<p>・観光客の増加対策は重要。雇用の確保、果物類の販路拡大、地産地消の推進等々。 ・旅館の実態を見れば、建物の耐震性が確保されているか、食材はどこから仕入れたものを使っているか等、お客に対し自信を持って説明しているか。旅行客の多くは中高年であり、目、舌、接客の良し悪しは熟知しているので、他の人気観光地がなぜ、人を集められるのか、見習って実践していく事が必須。うちが一番という考えでは、発展は望めない。</p>
83	<p>・Aゾーンで取り扱うテーマとリンクして、市内の各種イベントを盛り上げるようにすべき。</p>
84	<p>・年間を通して、鵜飼事業ができる施設の建設。 ・寄席や薪能など集客できる施設の建設。</p>
86	<p>・マレットゴルフは、コースを設置すれば、いつでもだれでもプレーができます。宿泊をセットにした大会の実施もでき、外国人も呼び込むことが可能です。現状、石和温泉に宿泊する方々は、寝る、温泉に入るのみと言っても過言ではありません。直売所とタイアップするなら、長期滞在がKEYだと思います。</p>
87	<p>・笛吹川河川敷にスポーツ施設がほしい。 ・静岡他、周りの県の河川敷の活用例を見て、叩き台にしてほしい。</p>
88	<p>・地場産品を主に使う屋台村。夏にはビアガーデン</p>
89	<p>・巡回バスの整備 ・温泉めぐり、スタンプ制</p>
90	<p>・県外に住む義父母等が年に数回来ますが、チェックアウト後、近くに遊びにつれていけるところがなくて困っています。話を聞くと、笛吹市には自然やおいしい野菜、果実、温泉、花等を求めているようです。</p>
92	<p>・広い道路より遊歩道の整備。2、3人乗りの電気自動車を市で用意し、高齢者でも動き回れる史跡めぐりコースを。 ・温泉街の発展は、業界が主体となり、湯量、温度等、今までの分析の上に科学者(地学)の知恵も広く聞く事。 ・温泉街の周辺の飲食街のあり方も含めて広い視野でまちづくりを考えよう。業者への支援、そして女性や子供、高齢者も安心安全に楽しく過ごせるようにありたい。歓楽街で売り出してしまったその反省が基本となる。 ・ミズベリング構想については、専門家も含め、関心を持ち、愛着がわくような市民参加型の検討会を具体的に長期にわたって数多く。</p>
93	<p>・リニア甲府駅から石和温泉駅までモノレール接続をし、途中のモノレール駅をパーク＆ライドの拠点とする。</p>
94	<p>・温泉と卓球を結び付けたら、全国の愛好者が集まるのではないのでしょうか。温泉付き卓球大会。卓球会場は公民館を利用したり、卓球台があるところなら出来ると思います。(レベルに応じて、宿泊チケット等の賞あり)</p>
95	<p>・歩いて巡る石和温泉。車が無いと行けるところがない。宿泊だけでなく、まわって楽しい町にする。地元の学生等に協力してもらい戦国時代の衣装を着て石和温泉駅で案内や写真撮影のサービスをする。</p>
96	<p>・Aゾーン、Bゾーンと分けずに考えられないでしょうか。ABともに広く県内外、また海外の人々が集えることが望ましく思います。 ・若者が集えたらと思います。スポーツ大会、キャンプ地等、それに関わるファミリー、フレンドが集まります。 ・温泉の利用として、ホテルの温泉巡りなど。木製の板に温泉巡りのシールを貼って、経験してもらおうとか。</p>

問 3 笛吹市の観光振興・石和温泉の活性化などについてアイデアがありましたらお聞かせ下さい。

整理 番号	内容
98	<ul style="list-style-type: none"> ・石和温泉駅前のイルミネーションについて 冬から春には直径数メートルのバラの花を、夏から秋にはブドウの房で、オリンピック旗の5輪のカラーパリエーションで点灯してはどうか。したがって、5色の大型のバラやブドウが駅前に咲き、県外や外国人へのPRになるのでは。 ・労報橋の架け替え工事について 笛吹七福神橋として名称を改め、舟形の橋とし、両サイドに七福神を置いて無病息災、縁結びの橋としてPRできればと考えます。(歩道を渡ると七福神の声が聞こえる等の工夫もできないか。) ・石和温泉を利用して良かったというリピーターによる情報発信(SNSなど)が一番だと思います。 何が売り物か、温泉、料理、もてなしの良さ。温泉と農業体験のコラボレーション。石和温泉に宿泊してのリニア実験線の見学。伝統産業の宝石、貴金属加工のデモンストレーションと体験 ・笛吹市の観光振興は、農業との連携だと思います。 桃などの果樹を1本単位で一年間の契約で個人に貸して、その収穫は借主の個人が行う。また、市内の里山散策コースの提供、山菜収穫体験などの工夫も良いかと思えます。 ・人が感動するためには何が必要かという「感動分岐点」を超えるものが無いと駄目で、あしかが、はままつフラワーパークの理事長塚本こなみ氏などの意見を聞くことも良いのではないか。 ・武田氏、風林火山関係については、近くの県立博物館、考古博物館施設との連携を考えるべき。
99	<ul style="list-style-type: none"> ・ホテル観光ではダメ。そぞろ歩きしたり、体験したりが必要。(仮称)しゃか堂太鼓の常設、近津用水沿いを歴史と結びつけた陶器、宝飾品、特産品等の店、体験施設を誘致する。農産物、加工品。 ・観光関係者の討議と笛吹観光再生のコンセプトの共有を図れ。観光関係者の熱意を示せ。アイデア募集の前に観光関係者の石和観光活性化の討論が必要。
100	<ul style="list-style-type: none"> ・大人の来る施設、もしくは親子の来る施設の方が良いと思う。 ・施設をつくった場合、ネーミングライツを募集して収入を得ることも良いと思う。 ・お金がかかってもこういった事を考えるプロ(業者)に相談することも必要だと思う。 ・どのような施設をつくるにしても集客や収益が見込めるよう地元住民優先でなく、外部の方が有料で優先的に利用できるようにする方が良いと思う。 ・県内で成功している実業家に意見を求めることも良いと思う。
101	<ul style="list-style-type: none"> ・農の駅をつくり、近辺の農作物販売をして、軽食のできる施設。その中に写真、絵画ほか文化面の物が展示できれば、どうかと思います。